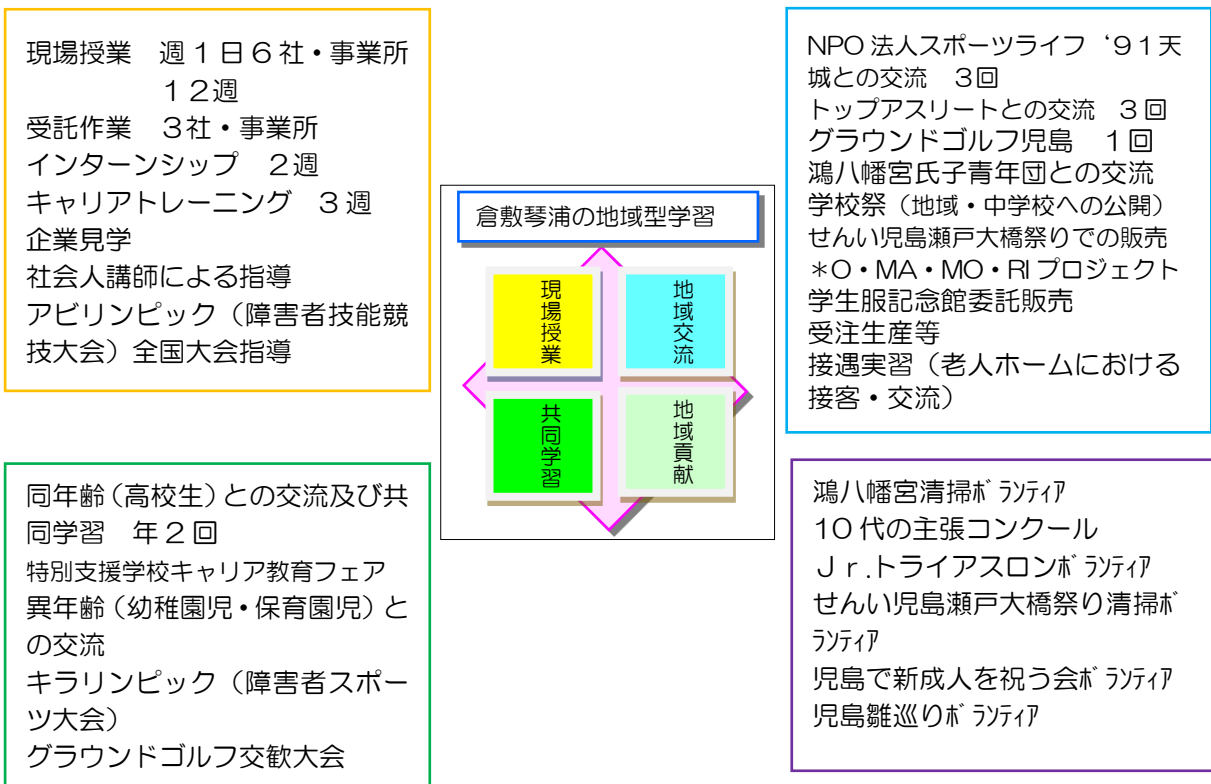


倉敷琴浦高等支援学校の地域型学習

■他者とのかかわりを通して自己有用感を高める

企業や地域、専門家の方々の御協力を得て実現している地域型学習です。「現場授業」「地域交流」「共同学習」「地域貢献」の活動を通して、生徒はたくさんの方々とかかわり、認めていただきながら自己有用感を高めていきます。



*O・MA・MO・RI プロジェクト：地域の方々や企業の皆様が、本校生徒の成長と技術の向上を目的としてプロジェクトを立ち上げ支援をしてくださり、生徒がお守りの袋を製作しています。お守りはいくつかの店舗で販売しています。

■地域の中で学ぶ、力を発揮する

【現場授業】

地元の事業所や企業の御協力のもと、ほぼ毎週決まった曜日に教員と一緒に工場やスーパーマーケットなどに出掛け、学校で学んだことを実践しています。1年生の後期から日常的に実施しています。

【地域交流】【共同学習】

地域の方々や同年齢、異年齢の方々との交流及び共同学習を通して、他者との絆や社会とのつながりを感じるとともに、コミュニケーションの取り方やマナーを学んでいます。

【地域貢献】

地域の活動や行事に参加し、清掃などの貢献活動に取り組んでいます。